

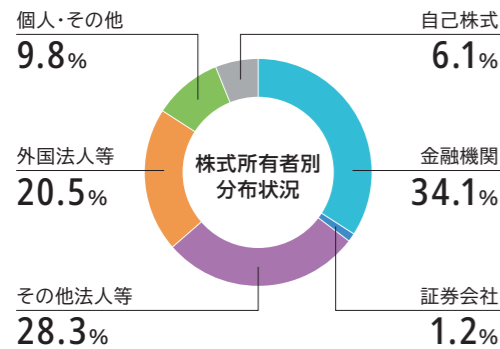
会社概要

会社概要 2023年3月末時点

商号 テイ・エス テック株式会社(英文表示:TS TECH CO.,LTD.)
 設立 1960年12月5日
 本社 〒351-0012 埼玉県朝霞市栄町3丁目7番27号
 資本金 4,700百万円
 代表取締役社長 保田 真成
 事業内容 四輪車用シート、四輪車用内装品、二輪車用シート、二輪車用樹脂部品の製造販売等
 社員数 連結 15,172名 単独 1,710名
 決算期 3月31日
 上場市場 東京証券取引所プライム市場
 主要銀行 (株)三菱UFJ銀行、(株)三井住友銀行、(株)埼玉りそな銀行
 主な取引先 本田技研工業(株)、(株)ホンダトレーディング、(株)ホンダアクセス、スズキ(株)、ヤマハ発動機(株)、カワサキモーターズ(株)、Volkswagen AG、SEAT S.A.、Harley-Davidson, Inc.、パラマウントベッド(株)
 加盟団体 日本自動車部品工業会

株式情報 2023年3月末時点

発行可能株式総数	272,000,000 株
発行済株式総数	136,000,000 株
株主数	18,376 名

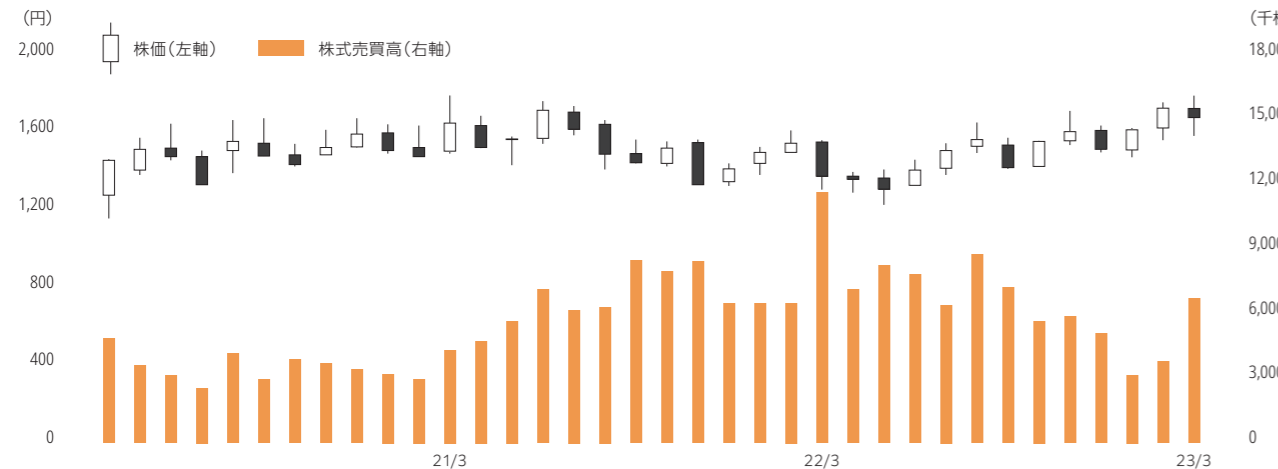


大株主

	出資状況	
	持株数 (千株)	持株比率 (%)
本田技研工業株式会社	30,720	24.1
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	15,358	12.0
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	6,466	5.1
株式会社 SMBC 信託銀行 (株式会社三井住友銀行退職給付信託口)	4,398	3.4
住友生命保険相互会社 (常任代理人株式会社日本カストディ銀行)	3,880	3.0
太陽生命保険株式会社	2,800	2.2
オカモト株式会社	2,752	2.2
三菱 UFJ 信託銀行株式会社 (常任代理人日本マスタートラスト信託銀行株式会社)	2,720	2.1
株式会社三菱 UFJ 銀行	2,638	2.1
日本生命保険相互会社 (常任代理人日本マスタートラスト信託銀行株式会社)	2,580	2.0

(注) 1. 株数は、千株未満を切り捨てて表示しています。
 2. 当社は、自己株式8,273,377株を保有していますが、上記大株主から除いています。
 また、持株比率は自己株式を控除して計算しています。

株価・株式売買高推移 (2020年4月~2023年3月)



※2021年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合をもって株式分割しています。
 本グラフにおいては、2020年4月1日付で当該株式分割が行われたものと仮定して表記しています。

外部評価・参加インデックス 2023年3月末時点

CDP気候変動レポート2022:日本版
 “マネジメントレベル”にあたる「B」企業に選定

233位 / 1,702社
 東洋経済新報社
 CSR企業ランキング

170位 / 1,702社
 東洋経済新報社
 ESG企業
 ランキング

環境情報開示と炭素効率性(売上高当たり炭素排出量)の水準を評価してウエイトが決定されるインデックスの構成銘柄に選定

ESG評価の高い日本企業のパフォーマンスを測定するために設計されたインデックスの構成銘柄に選定

2023 CONSTITUENT MSCI日本株女性活躍指数(WIN)
 性別多様性に優れた日本企業を各業種から選定する「MSCI日本株女性活躍指数(WIN)」の構成銘柄に選定

※ テイ・エス テック株式会社のMSCI指数への組み入れ、および本リリースにおけるMSCIのロゴ、商標、サービスマークまたは指数名称の使用は、MSCIまたはその関連会社によるテイ・エス テック株式会社への後援、保証、販促には該当しません。MSCI指数はMSCIの独占的財産です。MSCI指数の名称およびロゴはMSCIまたはその関係会社の商標またはサービスマークです。

「テイ・エス テック 統合報告書2023」の発行にあたって

当社では、株主や投資家をはじめとしたステークホルダーの皆さまに、テイ・エス テックグループの中長期的な価値創造へのご理解を深めていただけるよう2012年3月期から統合報告書の作成を行っています。

12冊目となる本統合報告書では、これまでぶれることなくお伝えし続けている私たちの企業理念「人材重視」「喜ばれる企業」の下、社会と共に持続的な成長を果たしていくための価値創造プロセスをはじめ、2023年4月からスタートした第15次中期経営計画および2030年ビジョンの達成に向けた取り組みを紹介しています。

大きな変革の時を迎えている自動車業界において、新たな価値を創造し続け、より一層の企業成長を果たすには「安全」「快適」「魅力」といった従来から培ってきた技術の追求のみならず、それらを進化させ社会にお届けしていく「人」の力と、環境・社会と調和した事業運営、そしてガバナンスの行き届いた強固な企業基盤が不可欠です。当グループは「ESG経営の実現」を果たすため、株主やお客さま、社外取締役や社員など、あらゆるステークホルダーの皆さまからいただくご意見を取り入れながら諸施策に邁進しています。

私は、制作統括責任を担う管理本部長として、この統合報告書の作成プロセスが正当であり、記載内容が正確であることをここに表明いたします。事業活動を通じたステークホルダーの皆さまとの対話に加えて、本統合報告書が当グループをより一層ご理解いただく一助となりましたら幸いです。今後も皆さまとの対話を大切に、量・質ともに情報開示の充実に努めていく所存ですので、ぜひ忌憚のないご意見をお寄せください。

執行役員
 管理本部長 広報担当
小野 重信